



市功労者26人と11団体を表彰

住みよいまちづくりに 尽くされた人たち

市は、11月3日(祝)総合会館で、市政発展のために長年ご尽力いただいたり、他の模範となって活動された皆さんに、表彰状や感謝状を贈呈しました。
ここに、表彰を受けられた26人と11団体の皆さんを紹介します。
(敬称略)

納税功労

田口 進(中恵土)
青色申告会役員として、納税思想の啓蒙普及に貢献されました。

社会福祉功労

村上 博三(若葉台)
加藤 芳樹(柿田)
佐橋 勇夫(土田)
舟木 雅司(矢戸)
宮 たせ子(羽生ヶ丘)
織田 恵子(下恵土)
民生委員児童委員として、民生の安定と児童福祉の向上に貢献されました。

大正琴琴艶会(大正琴の演奏)
豊勝会(踊りなど)
あすなろの会(唱歌や踊りなど)
ささゆりの会(踊りなど)

福祉施設への訪問活動や地域福祉行事への協力など、社会福祉の向上に貢献されました。

教育・体育功労

平井 健次(美濃加茂市)
可児市少年少女合唱団の団長として、青少年の健全育成と文化の振興に貢献されました。

長谷川 桂

(下切)
体育指導委員および体育推進員として、体育振興と体力増進に貢献されました。

産業功労

傍島 壽一(美濃加茂市)
可児商工会議所常議員などとして、商工業の支援や振興を通じた地域の発展に貢献されました。

環境功労

可児市めだかの楽校
河川の観察や水質調査を通じて、ふるさとの川に親しむ活動に取り組み、環境意識の高揚に貢献されました。
可児ケナフの会
ケナフの栽培を通じて、ケナフ製品の開発普及と環境教育の推進に取り組み、環境意識の高揚に貢献されました。

可児の良さの再発見部会

ハイキングや写真展を通じて、ふるさとへの愛着心の向上に取り組み、環境意識の高

揚に貢献されました。

里山クラブ可児
里山整備を通じて、里山の再生と自然環境教育に取り組み、環境意識の高揚に貢献されました。

生ごみエコサークル

段ボールコンポストを活用した生ごみの減量化とその啓蒙に取り組み、環境意識の高揚に貢献されました。

資源活用グループ

各種リフォーム講座を通じて、資源の有効活用に取り組み、環境意識の高揚に貢献されました。

公共事務功労

渡邊 悟(下恵土)
堀井 省治(土田)
農業委員として、農地の保全管理や経営合理化など、農業振興に貢献されました。
加藤 敬司(下恵土)
教育委員として、教育行政の発展や文化の振興に貢献されました。
長谷川 吉文(長沓)
固定資産評価審査委員として、税務行政の向上に貢献されました。

水野 一也

(久々利)
可児郷土歴史館運営協議会委員として、歴史館の運営や文化の振興に貢献されました。

公益団体功労

中村 裕(長坂)
国際交流協会事務局長として、会の運営や多文化共生社会の実現に貢献されました。

善意善行功労

大脇 房夫(土田)
無償のフランス料理マナー教室の開催により、障がい者福祉の向上に貢献されました。

渡邊 榮子

(下恵土)
藤原 純子(愛岐ヶ丘)
本の読み聞かせや紙芝居を通して、児童への読書推進活動により、社会教育の向上に貢献されました。

地域振興功労

伊藤 邦男(桜ヶ丘)
自治連絡協議会役員および自治連合会会長として、会の発展と地域の振興に貢献されました。

奨励賞

県立可児工業高等学校
電気システム部
マイコンカーラリーの全国大会において、優勝をはじめ優秀な成績を収められました。

感謝状

呉本 勝男(坂戸)
掛布 ぶくぶ(下恵土)
朝見 文子(桂ヶ丘)
市政のために多額の浄財を寄付されました。
鈴木 隆道(羽崎)
社会福祉のために多額の浄財を寄付されました。



表彰式の様子

問合先 秘書課